

第120期

中間期

株主通信

2025年1月1日 ▶ 2025年6月30日

日東精工株式会社

NITTOSEIKO

証券コード：5957

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

ここに、第120期 中間連結会計期間（2025年1月1日から2025年6月30日まで）における概要をご報告申しあげます。

代表取締役社長兼COO

荒賀 誠



経営理念の継承と事業の深化をもって企業価値の向上に努めてまいります。

当中間連結会計期間における世界経済は、底堅い成長を維持しているものの、米国トランプ政権の関税政策による景気下押しの懸念が増し、先行き不透明な状況が続いています。わが国においては、物価高の影響があるものの、建設や物流が堅調な推移となったため緩やかな回復傾向となっています。一方で、関税の影響を見極めるため、設備投資などの動きは弱まりをみせ、製造業の生産活動は一進一退の状況が継続しています。

このような経営環境において、当社グループは、長期経営ビジョン“世界中で認められ、求められる「モノづくりソリューショングループ」を目指す”のセカンドステージとして、持続可能な成長重視の4つの戦略（事業拡大戦略・環境戦略・人財戦略・財務戦略）を掲げた中期経営計画「Mission G-second（2023年～2025年）」の最終年度として、顧客ニーズに応じた新製品を展開したほか、国内外での、地域別・需要別の拡販活動や展示会出展における技術力のPR等、受注の獲得に向け

た取り組みを強化しました。また、事業拡大戦略の一環として、インドのVulcanグループの子会社化を実施し、インド市場への展開を進めました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は238億5千9百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は15億5百万円（前年同期比0.8%増）、経常利益は14億3千2百万円（前年同期比11.0%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は8億7千3百万円（前年同期比13.3%減）となりました。

中期経営計画の最終年度となる2025年度は、「価値（勝ち）の連鎖を極めて、未来を拓いていこう」を合言葉に取り組んでいます。日東精工グループは、社会課題の解決に留まることなく、持続可能な成長を追求し続け、より良い社会の実現に寄与し、多くの人々に喜びを届けてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも倍旧のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

売上高

23,859百万円

前年同期比 +6.5%

営業利益

1,505百万円

前年同期比 +0.8%

親会社株主に
帰属する
中間純利益

873百万円

前年同期比 -13.3%

“第15回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞”「地方創生大臣賞」を受賞

地域に根付いた経営や、近隣企業に勤められる方も参加できる技術向上の場「綾部工業研修所」を長きにわたり運営支援をしていることなどが認められ、「地方創生大臣賞」を受賞しました。

当社は「地域の産業振興と雇用創出」を目的に設立して以来、80余年にわたって事業活動や地域イベントへの参加を通して地域の活性化に取り組んでまいりました。今後も取引先や自治体との連携を一層深め、コネクタールハブ企業として地域の産業振興に貢献してまいります。



ファスナー事業

売上高 **17,727** 百万円 
前年同期比 **10.5% UP**

- ・自動車のCASE関連の受注が堅調
- ・ゲーム機の高い需要が売上、利益に貢献
- ・材料費、加工費低減に向けた取り組みを継続中

産機事業

売上高 **2,788** 百万円 
前年同期比 **11.2% DOWN**

- ・国内自動車業界を中心にねじ締め機の受注が好調
- ・エネルギー関連の設備投資需要が増加
- ・米中での競争力の低下が影響し受注、利益が減少

制御事業

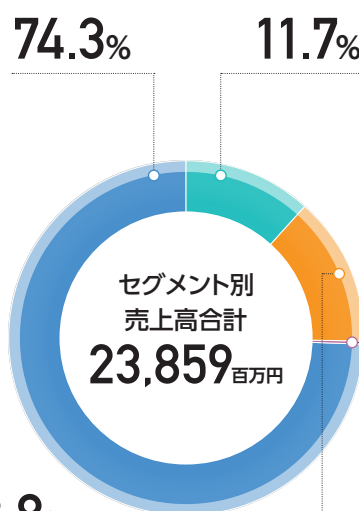
売上高 **3,288** 百万円 
前年同期比 **2.4% UP**

- ・PFAS規制に対応した分析装置が欧州で好調
- ・船舶、データセンター向け流量計の受注が堅調
- ・省人化対応の検査機器や環境関連装置の需要が増加傾向

メディカル事業

売上高 **55** 百万円 
前年同期 **5** 百万円

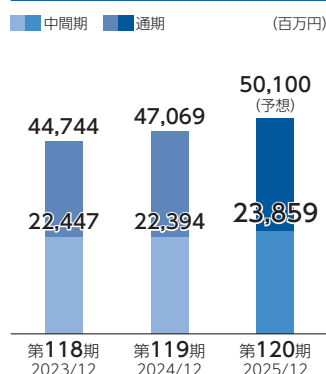
- ・ISO13485の認証取得
- ・医療用製品製造販売業の認可により事業範囲を拡大
- ・製品ポートフォリオの再編により売上が増加



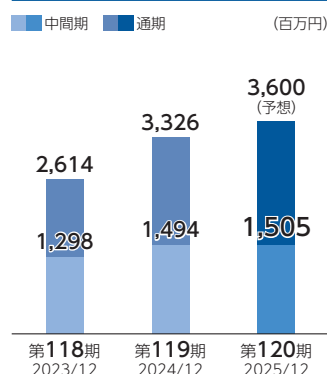
連結財務ハイライト

CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS

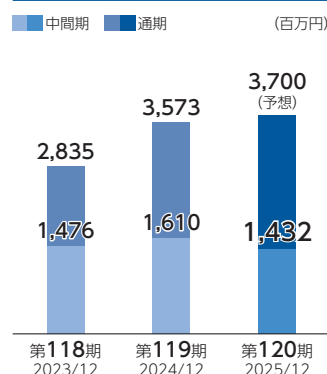
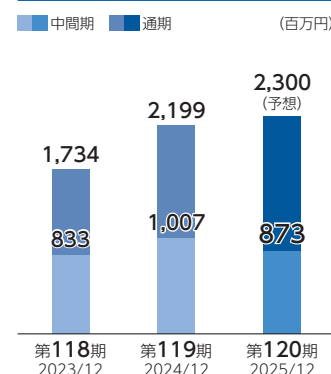
売上高



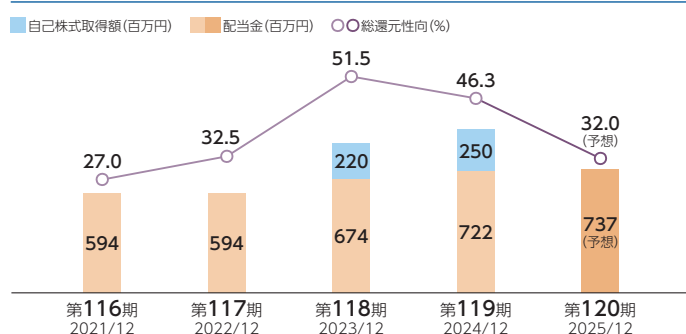
営業利益



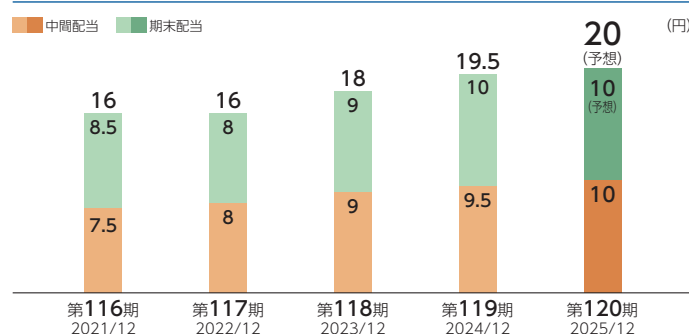
経常利益

親会社株主に帰属する
中間(当期)純利益

株主還元総額と総還元性向



1株当たり配当金の推移

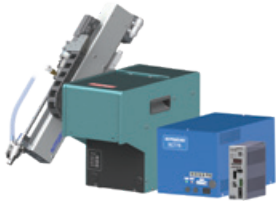


事業拡大戦略

新製品『単軸自動ねじ締め機 超低推力モデル』をラインナップ

2月に、産機事業の主力製品のひとつである単軸自動ねじ締め機のラインナップに、超低推力モデル「FM513VZR」を追加しました。

本モデルは、従来品と比較して、ねじ締め対象品（ワーク）にかかる押しつけ力（推力）を約70%低減しており、ワークにかかる負荷低減によるねじ締め品質の向上を実現しています。また、推力制御を高度化し、昇降速度が向上したことで、特に締付けストロークの長い工程で大幅なサイクルタイム向上が可能となっており、お客様の生産性の向上に貢献します。



環境戦略

省エネ優良事業者『Sクラス』評価を取得

5月に、経済産業省資源エネルギー庁が実施している「事業者クラス分け評価制度（2024年度提出分）」において、最高評価「Sクラス」の評価を受けました。この評価は、当社が「エネルギーの使用に係る原単位（エネルギー消費原単位）の5年間平均原単位変化が年1%以上低減している」の評価基準を満たしたことによるものです。

今後も省エネルギーや再生可能エネルギーの推進、廃棄量削減などを通じて環境にやさしい企業づくりを追求するとともに、CO₂削減に貢献する軽量化対応製品や環境負荷低減モデルの充実化によって、持続可能な社会の実現に寄与してまいります。



人財戦略

『健康経営銘柄2025』に3回目の選定

この度、積極的に「健康経営」に取り組む上場企業として、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施する「健康経営銘柄2025」に選定されました。同時に、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人2025（ホワイト500）」にも5年連続で認定されています。当社は社においても「健康を増進し」、「健全な人格をつくる」ことをうたっており、禁煙支援制度や生活習慣改善活動を通じて健康経営を推進しています。

今後も従業員が健康でいきいきと働くことができる職場づくりを目指してまいります。



財務戦略

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応を開示

5月13日開催の当社取締役会において、持続的成長と中長期的な企業価値向上を図るために現状の再分析と認識の整理を行い、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応方針を決議しました。

2025年までの中期経営計画においては、新たな販路や市場の拡大による売上高の向上、そして高付加価値製品の拡販強化による利益率の改善によって収益力の強化に努め、ROICやROEの向上を目指します。同時に、企業価値をさらに向上させるため、資本市場への情報開示の拡充を進めてまいります。

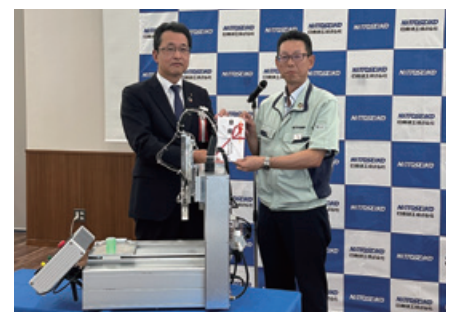
なお、開示内容は当社ホームページの「IR情報」>「経営方針」よりご覧いただけます。



トピックス

綾部工業研修所の設立60周年を祝して当社ロボットを寄贈！

この度、設立60周年を迎えた綾部工業研修所に対し、研修に使用する実習機を寄贈しました。綾部工業研修所は、当社の呼びかけを機に、地域の技術者を養成することを使命に設立されました。これまでに1,900名以上の卒業生を輩出し、各企業に習得した技術を持ち帰り、技術力向上に貢献しています。また、同所での講師の一部は当社従業員が務めており、密接な関係を築いています。地域の技術者のレベルアップを目指し、技術者育成に貢献してまいります。



会社概要

(2025年6月30日現在)

CORPORATE PROFILE

株式の状況

(2025年6月30日現在)

STOCK INFORMATION

会社概要

社 名 日東精工株式会社 (NITTOSEIKO CO., LTD.)
 本 社 所 在 地 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地
 設 立 年 月 日 1938年2月25日
 資 本 金 3,522,580,100円
 従 業 員 数 連結 2,176名 単体 519名
 主 業 事 業 内 容 各種工業用ファスナーの製造販売
 各種自動組立機の製造販売
 各種流量計および検査装置の製造販売
 各種医療機器の製造販売

取締役、監査役および執行役員

代表取締役会長 兼 C E O	材 木 正 己	常 勤 監 査 役	北 谷 明
代表取締役社長 兼 C O O	荒 賀 誠	監 査 役	森 田 真一郎
取 締 役 常 務 執 行 役 員	松 本 真 一	監 査 役	仲 雅 彦
取 締 役 常 務 執 行 役 員	浅 井 基 樹	執 行 役 員	石 原 雅 和
取 締 役 員	石 丸 元 国	執 行 役 員	桐 村 和 也
取 締 役 員	小 雲 康 弘	執 行 役 員	上 原 規
取 締 役	塩 見 満	執 行 役 員	坂 本 禎 人
取 締 役	平 尾 一 之		
取 締 役	勝 見 九 重		

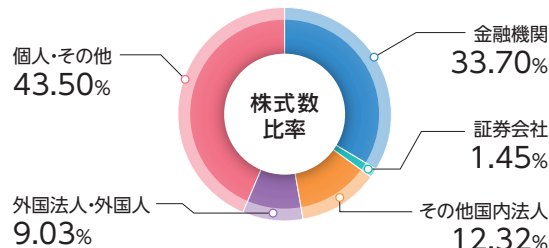
株式の状況

発行可能株式総数 98,800,000株
 発行済株式の総数 39,985,017株
 株主数 8,830名
 大株主

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	4,031 (千株)	10.93 (%)
日東精工協会	3,667	9.95
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	3,357	9.11
株式会社京都銀行	1,805	4.90
株式会社三菱UFJ銀行	1,078	2.92
日東精工従業員持株会	967	2.62
三井住友信託銀行株式会社	675	1.83
日本生命保険相互会社	619	1.68
第一生命保険株式会社	600	1.62
オリップ株式会社	600	1.62
株式会社ユニタス	600	1.62

(注) 1. 持株数の千株未満は切り捨てております。
 2. 自己株式3,133千株を除いて計算しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事 業 年 度 毎年1月1日から12月31日まで
 定 時 株 主 総 会 毎年3月下旬
 基 準 日 定時株主総会・期末配当 毎年12月31日
 中 間 配 当 毎年6月30日
 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
 特 別 口 座 の 東京千代田区丸の内一丁目4番1号
 口 座 管 理 機 関 三井住友信託銀行株式会社
 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
 受付時間 9:00~17:00 (土日休日除く)
 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行っております。
 公 告 方 法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
 公告掲載URL (<https://www.nittoseiko.co.jp/>)

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

当社は、ホームページにて企業情報を随時開示しております。製品情報、新着情報等のほか、IR情報ページでは、決算短信、統合レポート等を掲載しております。



<https://www.nittoseiko.co.jp/>



トップページ



IR情報ページ